

令和7年度 前期入学試験問題

社 会

答えは解答用紙に記入すること。

受 験 番 号

1 次の資料を見て、後の問いに答えなさい。

[資料1：都道府県の特徴]

A. この都道府県には、① 2022年まで12年連続日本一の水あげ量をほこる漁港があります。サバやイワシなど多くの種類の魚がとれます。君津市では製鉄業がさかんです。② 君津市の他に、船橋市や市原市など海沿いに工業がさかんな地域が集まっています。

B. この都道府県では、2021年に③ オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されました。かつて、狛江市や杉並区では、台風によって起きる河川のはんらんなどの水害に悩まされてきました。④ 国の役所はいち早く⑤ 情報を人々が知れるような取り組みを行っています。

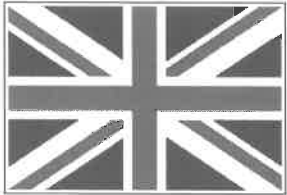
C. この都道府県では、庄内平野で⑥ 米作りがさかんに行われています。農家以外の協力もあり、その土地の気候に合わせて育てやすくおいしい米づくりを行っています。

D. この都道府県の真庭市では、豊かな自然を生かした林業がさかんに行われています。育てられた木は⑦ 工場加工され木材になります。備前市では、伝統工芸品である備前焼がつくられています。

- (1) 資料1で説明されているA～Dの都道府県名をそれぞれ漢字で答えなさい。
- (2) 下線部①の漁港として正しいものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。
ア 銚子 イ 境 ウ 焼津 エ 気仙沼
- (3) 下線部①の漁港では、10t以上の船を使って数日かかりでサバやイワシなどをとる漁業がさかんです。このような漁業を何といいますか。漢字で答えなさい。
- (4) 下線部②の工業地域を何といいますか。漢字で答えなさい。
- (5) 下線部③について、リオデジャネイロで開かれた2016年のオリンピック・パラリンピック競技大会の開催国の国旗として正しいものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。



ア



イ



ウ



エ

- (6) 下線部④について、雨や風や雪などの天気に関わる仕事を行い、自然災害などによる警報や注意報を発表している国の役所を何といいますか。漢字で答えなさい。

(7) Bの都道府県で世界遺産に認定されているものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 原爆ドーム イ 小笠原諸島 ウ 日光の社寺 エ 白神山地

(8) 下線部⑤について、新聞やテレビなど多くの人に大量の情報を伝える手段や方法を何といますか。カタカナで答えなさい。

(9) 下線部⑥について、次の問いに答えなさい。

I 次の資料2は、日本の地方別の米の収穫量しゅうかくりょうの上位4地方を表しています。1位～4位までの組み合わせとして正しいものを資料2中のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

〔資料2〕

	1位	2位	3位	4位
ア	関東地方	中国・四国地方	東北地方	中部地方
イ	中部地方	関東地方	中国・四国地方	東北地方
ウ	東北地方	中部地方	関東地方	中国・四国地方
エ	中国・四国地方	東北地方	中部地方	関東地方

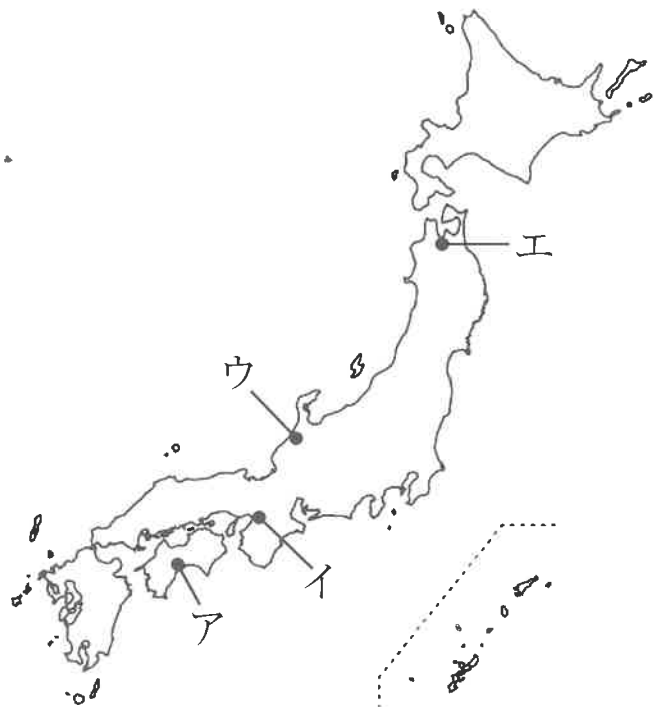
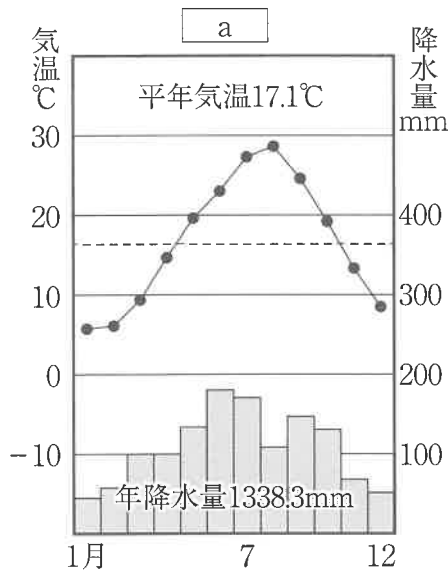
(2020年作物統計調査より)

II 農家の人が稲かりをした「もみ」を乾燥し、保管する場所めいしょうの名称として正しいものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア ニーズ イ コンバイン ウ カントリーエレベーター エ パイプライン

(10) 下線部⑦について、真庭市では木材を加工する際に出た木くずを資源として再利用しています。動植物をもとにつくることのできる資源を何といますか。カタカナで答えなさい。

(11) 次の雨温図 a にあてはまる場所を右の地図ア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。



2 次の1～15の文を読んで、後の問いに答えなさい。

- 1 日本で最初の本格的な都である藤原京^{ふじわらきょう}は、東西約5.3 km、南北約4.8 kmの広さを持ち、唐^{とう}の都であった（あ）を手本につくられたとされています。
- 2 仁徳天皇陵古墳^{にんとくてんのうりょうこふん}とも呼ばれる（い）は、全長486 m、幅^{はば}305 mの日本最大の古墳であり、のべ680万7000人が働いて15年8か月もの年月をかけてつくられたと考えられています。
- 3 ①聖武天皇は世界を仏の光で照らすことを願い、金銅^{こんどう}の（う）をつくる命令を出しました。のべ260万人以上の人々が働き、命令が出されてから約10年後に座高15 mの（う）が完成しました。

(1) （あ）～（う）にあてはまる語句をすべて漢字で答えなさい。

(2) 下線部①について、聖武天皇が全国に建てさせた寺院を次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 東大寺 イ 唐招提寺 ウ 国分寺 エ 本願寺

(3) 1～3を時代の古い順に正しくならべかえたものを次のア～カの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 1→2→3 イ 1→3→2 ウ 2→1→3
エ 2→3→1 オ 3→1→2 カ 3→2→1

7 日本軍は南満州鉄道の線路を爆破し、これをきっかけに満州地域への攻撃を開始しました。その後、満州地域を占領するまでの一連の動きについて、中国は（ か ）に対し、日本による侵略行為としてうたええました。

8 ヨーロッパではドイツが（ き ）を攻撃したのをきっかけに第二次世界大戦が始まると、日本はドイツ・イタリアと同盟を結び、石油やゴムなどの資源を求めて③ 欧米各国の植民地となっていた東南アジアに軍隊を進めました。

9 日本軍と中国軍が北京の近くで衝突したことをきっかけに（ く ）が始まりました。7月に開戦してからは、日本軍は8月に上海、12月には南京と、次々におもな都市を占領していきました。

(8) (か) ~ (く) にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。ただし (か)、(く) は漢字4字で答えること。

(9) 下線部③に関して、東南アジアに植民地を持っていた国として誤っているものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア アメリカ イ ソ連 ウ オランダ エ フランス

(10) 7～9を時代の古い順に正しくならべかえたものを次のア～カの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 7→8→9 イ 7→9→8 ウ 8→7→9
エ 8→9→7 オ 9→7→8 カ 9→8→7

- 10 戦後改革の一つとして、(け) が始まったことで小作農家も自分の農地を持てるようになった。
- 11 国は収入を安定させるため、これまで収穫高に応じて米で納めていた税を、それぞれの土地の価格の3%を現金で土地の所有者に納めさせる(こ)を行った。
- 12 人々は稲の収穫高の約3%にあたる租や、織物や地方の特産物である(さ)といった税を納めるとともに、都や九州を守る兵士の役を務めた。

(11) (け) ~ (さ) にあてはまる語句をすべて漢字で答えなさい。

(12) 11の時代と最も関連の深い世界文化遺産の写真を、次のア~エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア



イ



ウ



エ



(13) 10~12を時代の古い順に正しくならべかえたものを次のア~カの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| ア 10→11→12 | イ 10→12→11 | ウ 11→10→12 |
| エ 11→12→10 | オ 12→10→11 | カ 12→11→10 |

- 13 教育への関心も高まり、町や村にも多くの（ し ）とよばれる教育機関ができ、^{ひやくしやう}百姓や町人の子どもたちも読み書きやそろばんなど、生活に必要な知識を広く学ぶようになった。
- 14 洋書の輸入ができるようになったことで、（ す ）は^{まえのりやうたく}前野良沢らとともに満足な辞典がない中、オランダ語の医学書を苦心して^{ほんやく}翻訳し、『解体新書』と名づけて出版した。
- 15 50才で天文学や測量術を学んだ（ せ ）は、72才までの間に全国を測量し、74才で亡くなったが、地図の作成は友人や弟子たちが引きつぎ、完成させた。

(14) （ し ）～（ せ ）にあてはまる語句をすべて漢字で答えなさい。

(15) 13～15の時代の社会の様子を述べた文として正しいものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 3代将軍のころまでに、御成敗式目に反したなどの理由により、全国の多くの大名が取りつぶされ、将軍の力はますます強くなり、安定した世の中をむかえることになった。
- イ 大名が行列を組んで領地と江戸との間を行き来する富国強兵の制度が整えられ、大名は1年おきに江戸のやしきに住まわされ、妻と子どもは江戸のやしきでくらすことを義務づけられた。
- ウ 人口の90%以上は百姓で、名主とよばれる有力者を中心に、自分たちで村を運営し、幕府や藩は^{ほん}律令というしくみをつくらせて、収穫の半分にもなる重い年貢^{ねんぐ}を納めていた。
- エ 力をつけた町人や百姓たちが観光をかねて寺社へお参りの旅に行けるようになり、江戸からふるさとへのみやげとして浮世絵^{うきよえ}が買い求められ、多くの人々の手にわたるようになった。

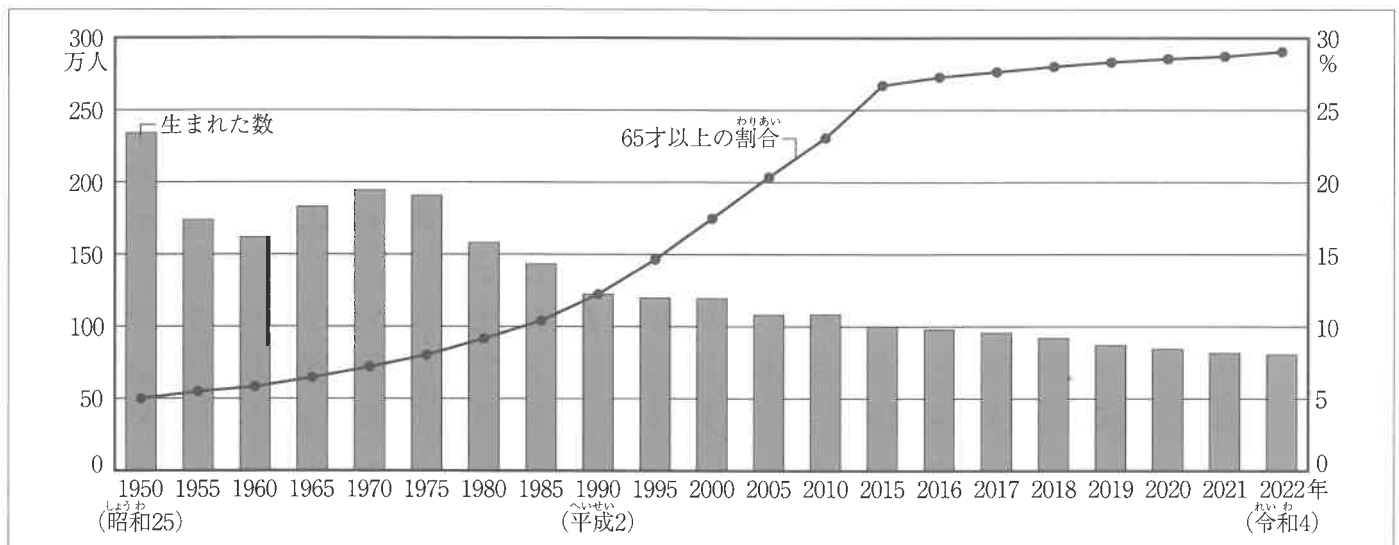
(16) 13～15の時代の大ききんのとき、町の人々を救おうとしない役人たちを批判し、大阪で反乱を起こした人物として正しいものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 北里柴三郎^{しばさぶろう} イ 大塩平八郎 ウ 小村寿太郎^{じむたろう} エ 東郷平八郎

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

2023年、日本は出生率と出生数ともに過去最低を記録しました。ますます、①少子高齢化が進む日本は、生まれてくる子どもの数よりも、なくなる人の数の方が多い（あ）社会へと突入しています。国や各自治体などでは、働きながら子どもを産み育てる人が増える中で、保育サービスの拡充や子育てに関する費用の一部を負担する制度など、子育てがしやすく楽しいと感じられる社会を目指した（い）事業が進められています。また、2016年7月の選挙以降、選挙権の取得年齢、そして2022年には成人年齢を満（a）才に引き下げる②法制度の改ていを行い、より若い世代に国づくりへの参加をすすめるなど、少子高齢化への対策を行っています。

一方で、世界各地では、紛争や貧困などにより、多くの子どもたちが、十分な生活環境や教育環境を得られない状況にあり、国連では、③子どもの権利条約を採択するなど、④国境を越えて子どもたちの安全や健康を確保するための取り組みが行われています。



[資料1：1年間に生まれた子どもの数と人口にしめる65才以上の割合]（総務省，厚生労働省）

- (1) 文章中の（あ）（い）にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。
- (2) 文章中の（a）にあてはまる数字を答えなさい。
- (3) 現在、日本の世帯の約55%をしめる夫婦のみや親と子の2世代で暮らす世帯を何といいますか。漢字で答えなさい。
- (4) 下線部①について、高齢になると自分の力だけで生活を送っていくことが難しくなることがあります。社会全体で助けを必要としている人を支える仕組みを何といいますか。解答欄に合う形で漢字で答えなさい。

- (5) 下線部②について、日本国憲法に記されている国民の義務と権利として誤っているものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 日本国民には、税金を納める義務がある
 - イ 日本国民には、働く権利がある
 - ウ 日本国民には、教育を受ける義務がある
 - エ 日本国民には、住む場所を決める権利がある
- (6) 下線部③について、子どもの権利条約の4つの柱となる内容として誤っているものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 育つ権利
 - イ 参加する権利
 - ウ 生きる権利
 - エ 守る権利
- (7) 下線部④について、国連の組織の一つで、困難な状況にある子どもたちを守るために、世界中の人々に募金^{ほきん}を呼びかけ活動^{しえん}を支援している組織を何といますか。カタカナで答えなさい。
- (8) 資料1の内容として正しいものを次のア～オの中から2つ選び、それぞれ記号で答えなさい。
- ア 令和になってから、1年間に生まれた子どもの数が100万人を超えたことは1度もない。
 - イ 1950年以降、生まれたこどもの数は年々減り続けている。
 - ウ 1950年に比べて、2022年現在、1年間に生まれた子どもの数は約半分にまで減少している。
 - エ 昭和時代、令和時代と比べ、平成時代に人口にしめる65才以上の割合が急激^{じょうしょう}に上昇した。
 - オ 人口にしめる65才以上の割合は、2015年にピークをむかえて以降、増加していない。

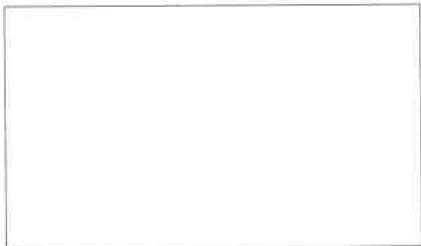


受験番号		名前	
------	--	----	--

25113

↓ここにシールを貼ってください↓

令和7年度〔社会〕前期入学試験問題 解答用紙



1

(1)	A		B		C	
D						
(2)		(3)			(4)	
(5)		(6)			(7)	
(8)			(9)	I	II	
(10)			(11)			

2

(1)	あ	い	う	(2)	(3)
(4)	え	お	(5)	(6)	(7)
(8)	か	き	く	(9)	(10)
(11)	け	こ	さ	(12)	(13)
(14)	し	す	せ	(15)	(16)

3

(1)	あ	い	(2)
(3)		(4)	制度
(5)		(6)	(7)
(8)			